

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-307834

(43)Date of publication of application : 02.11.2000

(51)Int.Cl.

H04N 1/21
H04N 1/00

(21)Application number : 11-111437

(71)Applicant : RICOH CO LTD

(22)Date of filing : 19.04.1999

(72)Inventor : NAKAYAMA YOKO

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image forming device which has both copy function and facsimile function which further reduce processing time by making reading of an original one time.

SOLUTION: Variable power processing to image data and image processing, such as reflection (gamma correction) of density set values, are performed after the image data is divided into a write part 15 and a fax transmission processing part 17. Therefore, a copy output image and a fax transmission image can respectively be subjected separately to processing. Then, the size and density of an image can be set separately for copying and faxing. Also, because image data is respectively read and subjected to processing when copy is performed and when fax is performed, both the processing can simultaneously and be performed simultaneously and quickly.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

特開2000-307834

(P2000-307834A)

(43) 公開日 平成12年11月2日(2000.11.2)

(51) Int. C.I. 7	F I		チーゴード (参考)
H O 4 N	H O 4 N	1/21	SC062
1/21		1/00	C SC073
1/00			

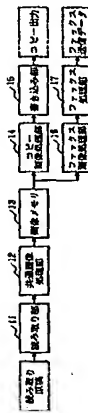
査査請求	未請求	請求項の数 6	O L	(全 6 頁)
(21) 出願番号	特願平11-11437		(71) 出願人	000006747
	平成11年4月19日(1999. 4. 19)			株式会社リコー
(22) 出願日			(72) 発明者	東京都大田区中馬込1丁目3番6号
				中山 鶴子
				東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社
				社リコー内
			Fターム (参考)	5C062 AA02 AA05 AB17 AB22 AB38
				AB42 AC08 AF11 BA04
				SC073 AA02 CC01 CD12 CE06

(54)【発明の名称】画像形成装置

(57)【聖約】

【課題】 原稿の読み取りを1回にすることにより、さらに処理時間を短縮したコピー機能とファクシミリ機能を併有する画像形成装置を提供すること。

【解決手段】 画像データに対する変位処理、変位設定値の反映（ガンマ処理）などの画像処理は書き込み部1と読み出し部5とファックス送信処理部17とに画像データが分岐した後に行う。そのため、コピー出力画像、ファックス送信画像、ファックス送信画像に対してそれぞれ別々に処理を施すことができる。従って、画像のサイズ、濃度をコピー、ファックスで別々に設定することができる。また、コピー処理を行うときは、ファックス処理を行うときにそれぞれ画像データを読み出し出して処理を行うので、同時に両方の処理を迅速に行うことができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コピー原稿とファクシミリ送信原稿を読
み取る読取手段と、
この読取手段で読み取った画像データを蓄積する蓄積手
段と、

前記取捨手段で読み取った画像データを所定の用紙に複写する複写手段と、
前記取捨手段で読み取った画像データをファクシミリ送信するファクシミリ送信手段と、を備えた画像形成装置において、

司一原稿に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合、このとき、当該画像データを一旦前記蓄積手段に蓄え、この蓄積された画像データを前記複写手段で複写し、同時に前記ファクシミリ送信手段でファクシミリ送信することを特徴とする二画面像形成装置。

【請求項 2】 同一原稿に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合に、

前記複写手段が複写する際の画像速度モードを設定する
 写真画像速度モード設定手段と、
 市販フアクシミリ送信手段がフアクシミリ送信する際の
 画像速度モードを設定するフアクシミリ送信画像速度モ
 ード設定手段を備えたことを特徴とする請求項1記載の
 画像形成装置。

【請求項 3】 同一原稿に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合に、

④ 複製手段が複写する際の画像サイズモードを設定する際の画像サイズモード設定手段と、複製手段がフアクシミリ送信手段がフアクシミリ送信手段を設定する際の画像サイズモードを設定する際の画像サイズモード設定手段とを特徴とすることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項4】 コピー原稿とファクシミリ送信原稿を混同して取り扱うことなく、原稿の種類を識別して、取り扱うべき手段を決定し、その手段で取り扱うことを特徴とする複写手段、

同一瞬間に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合と、前記記録手段での1度の録取で読み取った画像データを送信する手段で複写し、同時に前記ファクシミリ送信手段でファクシミリ送信することを特徴とする画像形成装置。

【請求項5】 同一原稿に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合に、

前記複写手段が複写する際の画像濃度モードを設定する
複写画像濃度モード設定手段と、

前記ファクシミリ送信手段がファクシミリ送信する際の
画像濃度モードを設定するファクシミリ送信画像濃度モ
ード設定手段を備えたことを特徴とする請求項4記載の
画像形成装置。

【請求項6】 同一原稿に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に往う場合に、

前記複写手段が複写する際の画像サイズモードを設定する。複写画像サイズモード設定手段と、前記ファクシミリ送信手段がファクシミリ送信する際の画像サイズモードを設定するファクシミリ送信画像サイズモード設定手段を備えたことを特徴とする請求項4記載の画像形成装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【先攻の属する技術分野】本発明は、この一機能のノックシミり送受信機能を併有する画像形成装置に関する。

【０００２】

【従来の技術】近年、単体でコピー機能とファクシミリ

機能を共有している画像形成装置が普及してきている。このタイプの画像形成装置では、共通のホスキャナでコピー原稿とファクシミリ送信原稿を讀み取り、共通のブリタでコピー原稿とファクシミリ原稿をブリタアウツするようになっており、設置スペースの節約、事務処理の効率化に貢献している。ところで、従来のこのタイプの画像形成装置では、同一の原稿をコピーすると同時にファクシミリ送信を共に行うことができない。つまり取り操作とファクシミリ用に読み取り操作を共に行なうことができなかった。そこで、特開平9-369988号公報では、同一の原稿を1回の読み取り操作で自動的にコピーすると同時にファクシミリ送信する装置が開示されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記技術では、特開平9-36998号公報の装置では、コピー用の読み取りとファックス用の読み取りを2回行うという一用二用の方式が採用されている。また、従来の画像形成装置では複写枚原稿を複数回コピー出力し、その際原稿をファックス送信する場合、最終ページがファックス送信されるのは最終ページを読み取り終了後である。特開平9-36998号公報の装置では最終ページの1つ前のページのコピー出力後でない最終ページのファックス用読み取りは行われていたため全てのページがファックス送信終了するまでに時間がかかってしまっ

【0004】そこで、本発明の第1の目的は、原稿の読み取りを1回にすることにより、処理時間をさらに短縮した画像形成装置を提供することである。本発明の第2の目的は、処理時間を短縮し、加えてコピー、ファック

それぞれの出力画像に適した処理を行うことができる、それぞれユーザが設定する所望のモード品質が得ることができる。

【0020】請求項4記載の発明では、同一紙張に対して前記複写手段による複写と、前記ファクシミリ手段によるファクシミリ送信を同時に行う場合に、前記複写手段で複写し、同時に前記ファクシミリ送信手段でファクシミリ送信することができるので、ユーザの処理効率が向上する。請求項5記載および請求項6記載の発明では、複写およびファクシミリの同時処理時、それぞれの出力画像に適した処理を行うことができるので、それぞれユーザが設定する所望のモード品質が得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】第1の実施の形態に係る画像形成装置の画像データの流れおよび処理を説明するためのブロック図である。

【図2】本体操作部の例を示した図である。

【図3】コピー機能選択キーを押下した時に、LCD画面

面に表示されるコピー操作画面を示した図である。
【図4】ファクシックス機能選択キーを押下した時に、LCD画面に表示されるファクシックス操作画面を示した図である。

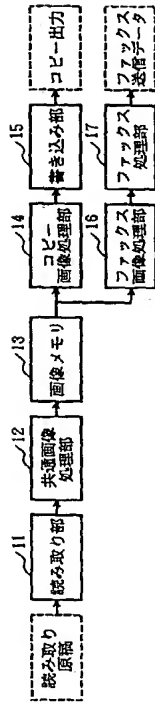
【図5】コピーファクシックス同時モード選択キーを押下した時に、LCD画面に表示されるコピーファクシックス同時操作画面を示した図である。

【図6】第2の実施の形態に係る画像形成装置の画像データの流れおよび処理を説明するためのブロック図である。

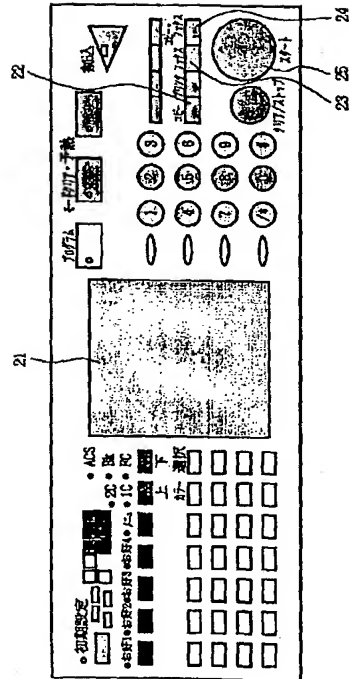
【符号の説明】

- 11、51 読み取り部
- 12、共通画像処理部
- 13 画像メモリ
- 14、52 コピー画像処理部
- 15、54 書き込み部
- 16、55 ファクシックス画像処理部
- 17、57 ファクシックス処理部
- 53、56 処理実行判断部

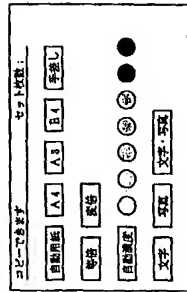
【図1】



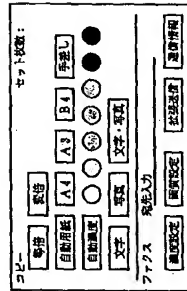
【図2】



【図3】



【図5】



【図6】

